

公募申請2：バス停の多目的活用

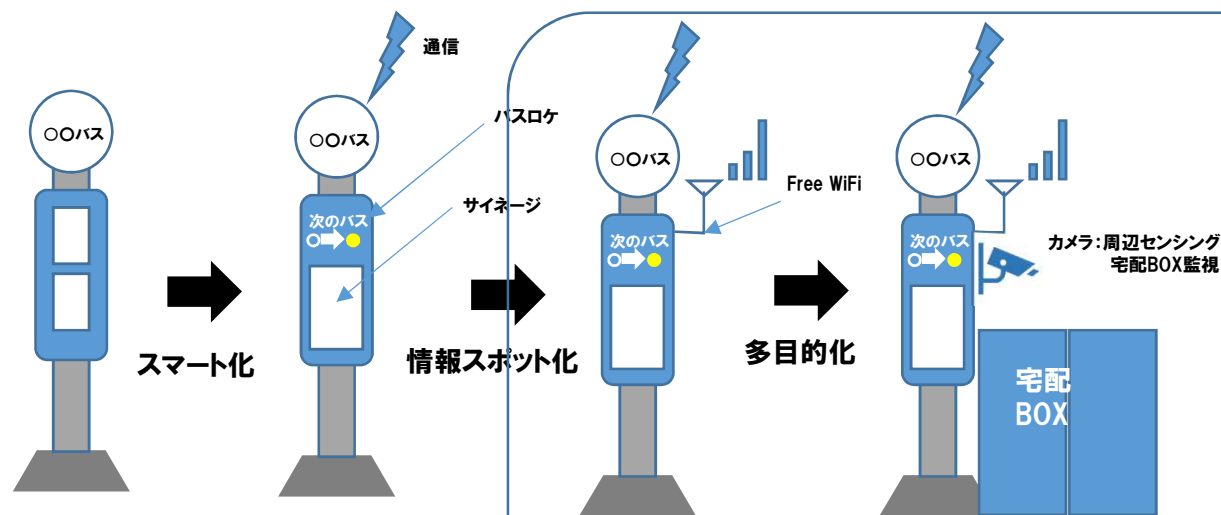
提案団体	オムロンソーシアルソリューションズ株式会社		
道路の課題	・インテリジェント化したバス停の採算性		
解決策 (アイデア)	・見守りカメラ、WiFi拠点、電源設備等を一体化したバス停のオンデマンド拠点化 ・バス停に宅配受取BOXを設置、物流配送網を構築		
効果	・自動運転バス・タクシー、小型モビリティ、シェアサイクル等のシームレス化 ・地域交通分析の基礎データの収集が可能 ・地域の物流拠点として活用可能	道路政策ビジョンとの関連	②マイカーなしでも便利に移動できる道路 ③交通事故ゼロ ⑥持続可能な物流システム
実績等	・都道府県警が整備する信号機への光回線契約等の屋外機器への汎用回線サービスの実績あり		
希望実施地域	・近畿地区		

提案のイメージ

バス停のスマート化に加えて、公衆WiFi等の情報スポット化、貨客混載便の受け取り、宅配BOX化等を行い、歩道を有効活用

■多目的BUS-STOPとは

バス停のスマート化に加えて、公衆WiFi等の情報スポット化、貨客混載便の受け取り、宅配BOX化等を行い、歩道を有効に活用することで街の活性化やライスワンマイル問題の緩和を計る。



社会実験範囲

- ・歩道の有効活用
- ・貨客混載スポット
- ・地域物流スポット
- ・周辺センシング
- ・宅配BOX監視